

IBC のメディアリリース

2019年9月13日

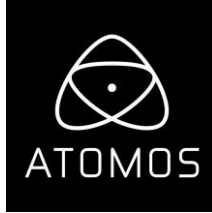
ATOMOS と Panasonic が、Lumix S1H から 5.9K 35mm フルフレーム ProRes RAW 収録を発表

Atomos は、新製品の Panasonic Lumix S1H から最大 5.9Kp30 の RAW を HDMI 経由で、HDR モニターレコーダーの Ninja V に Apple ProRes RAW 収録すると発表をしました。Lumix ProRes RAW のアップデートは、2020 年初旬、Ninja V でご利用頂ける予定です。

「私たちは、パナソニックのような会社と新しい画期的なテクノロジーを開発することを非常に誇らしくおもいます。私たちは、クリエイターのために映画製作の品質を維持したまま手ごろにおこなうことができるように、S1H から Ninja V へ 5.9kp30 の ProRes RAW や、ProRes RAW HQ での収録する機能を開発しました」と、ATOMOS の共同創設者であり CEO の Jeromy Young 氏が述べました。

6K ビデオの世界初のフルフレームミラーレスカメラとして、Lumix S1H は業務用シネマグレードのビデオカメラ品質を誇りながら、ミラーレスのサイズと写真撮影機能も搭載し、Ninja V との相性に優れています。

「外部モニター付レコーダーのトップブランドは紛れもなく Atomos です。Atomos と Panasonic の関係はととても良好で、私たちは長年にわたって Lumix GH シリーズの 4:2:2 10bit を HDMI 経由で ATOMOS に収録しています。SH1 向けに Atomos とともに、HDMI 経由での RAW 出力を開発し、Ninja V に Apple ProRes RAW を収録できることを非常に誇りにおもっています」とロサンゼルスで開催された発表イベントで、Panasonic 様が述べられました。



さらに Young 氏は、「スクリーンテクノロジーの技術進歩により、クリエイターは RAW ビデオをリアルタイムに、ご家庭や映画館で視聴するかのよう、正しいモニタリングをすることができます。私たちが開発したカスタムの *Atomos HDR* スクリーンはとても美しく、RAW シグナルからの色精度と輝度表現において他に類をみません。これらを組み合わせることによって、イメージキャプチャーからポストプロダクションまで映像制作者にとって夢のようなワークフローをつくります。ProRes RAW によって得られる Mac でのリアルタイムマルチストリームの *FinalCutProX* 編集の速度と品質は本当に注目すべきです」

新製品の Lumix S1H は、9 月 13 日からアムステルダムで開催される IBC ショーで Ninja V と連携して展示予定です。

メディア関連の連絡先

Eric Nielsen, Step 3

Eric@step-3.com

+1.202.276.5357

ATOMOS について

Atomos は簡単操作のモニターレコーダーをコンテンツ制作のため提供し、数々の受賞歴を持つ、世界的ビデオテクノロジー企業です。急速に成長しているソーシャル、プロビデオ、およびエンターテインメント市場のコンテンツクリエイターに対して、スピーディーに、より高品質で、より手頃な価格の制作システムを提供します。Atomos の幅広い製品は、すべての主要カメラメーカーのセンサー映像をダイレクトに受け取り、主要なビデオ編集ソフトを使ったコンテンツ制作に使用可能な高品質フォーマットで記録することができます。2010 年に設立されて以来、Atomos は、主要技術プロバイダー（アップル、アドビ、ソニー、キヤノン、パナソニック、ニコン、JVC ケンウッド）とエコシステムで戦略的関係を築いてきました。Atomos はオーストラリアに拠点を置き、アメリカ、日本、中国、イギリス、ドイツにオフィスを持ち、世界規模の販売パートナーネットワークを持っています。詳細については www.atomos.com をご覧ください

すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。